

科目	中国語 I	担当	日下部 直美	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

外国語学習では、単に言葉そのものを覚えるだけでなく、言語表現に現れるその文化やものの考え方、認識の仕方を理解していくことも重要なことと思われる。この授業では、基本的な中国語の構造、表現形式を理解するとともに、中国という国の文化的、歴史的、社会的方面に関しても理解を深めることができる。また、中国語学習においては、初級レベルでの音声面の習得も非常に重要であるため、411の音節が声調を伴って正確に発音できるようになることを到達目標とする。

【履修注意】

後期科目の中国語Ⅱも受講することが望ましい。語学は継続が大事であるため、皆出席を心がけること。授業中の私語、携帯操作、居眠りは厳禁。遅刻は20分までとし、遅刻・早退・一時退室した場合は2回で1回の欠席とする。毎回教材を提出し、試験までにチェックを受けて合格すること。

【評価方法】

定期試験を70%、平常点(出席率・小テスト・授業に対する積極性等)を30%として評価する。

【試験について】

筆記試験を行い、持ち込み不可とする。欠席が6回以上の者は期末試験を受験することができない。再試験対象者の条件: 期末試験を受験していること。

【予習・復習】

語学は継続した自主学習が必要である。予習・復習として、単語・本文の意味を確認しながら、発音練習を中心に行うこと。

【教科書】

書籍名:『星城大学『中国語Ⅰ・Ⅱ』教材テキスト』著者:日下部 直美・林 佩芬

【参考書】

①書籍名:『中日辞典(第三版)』出版社:小学館 ②書籍名:『講談社 中日辞典(第三版)』出版社:講談社

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	中国語概論	中国語とはどのような言語か?、“普通話”とは?
2	発音①	ピンイン、声調(四声)の練習
3	発音②	二音節語の発音練習、ピンインの表記法
4	第1課①	人称代詞、動詞“是”、姓名の言い方
5	第1課②	文法のまとめ、練習問題
6	第2課①	指示代詞、疑問詞疑問文、中国のお金、数詞(1)
7	第2課②	文法のまとめ、練習問題
8	第3課①	動詞述語文、形容詞述語文、反復疑問文、助詞“的”、場所語
9	第3課②	文法のまとめ、練習問題
10	第4課①	動詞“有”、量詞、時間表現、親族呼称
11	第4課②	文法のまとめ、練習問題
12	第5課①	時刻の言い方、年月日の言い方、時間量の言い方
13	第5課②	文法のまとめ、練習問題
14	第6課①	動詞“在”、前置詞“離”・“从”・“到”・“往”、方位詞
15	第6課②	文法のまとめ、練習問題
16	期末試験	復習・確認・総まとめ